

令和8年度 教育計画 鬼北町立日吉小学校						学校番号 073	
-------------------------	--	--	--	--	--	----------	--

校長名	泉 昌代	学級数	4	児童数	19	教職員数	7
-----	------	-----	---	-----	----	------	---

鬼北町立日吉小学校グランドデザイン

日吉小学校は、日吉中学校と力を合わせて

地域

ととも

にある

小中一貫教育を行います！

地域

家庭

学校

教育目標

「元気・根気・やる気と思いやりがあり、郷土を誇りに思う児童の育成」

校訓と目指す児童像

元 気

根 気

やる気

進んで学び、元気に遊ぶ子

進んで取り組み、根気強くやり抜く子

命や心を大切にする、思いやりのある子

郷土を誇りに思い、大切にする子

学校経営の基本方針

義務教育9年間で連続した期間と捉え、発達段階に応じた一貫性のある指導を行うとともに、教職員や児童生徒が連携・交流を深めることにより、小学校と中学校が一体となって子どもたちを育てます。

- 1 知、徳、体のバランスのとれた「生きる力」を育む教育を推進します。
- 2 児童一人一人が自己や郷土に自信と誇りをもてる教育を推進します。
- 3 全教職員が高い志と実践的指導力のある、教育愛に満ちた学校づくりを目指します。
- 4 家庭・地域との連携を強化し、家庭・地域から愛され、信頼される学校づくりを目指します。

豊かな学びが、豊かな人を育てる学校

知

徳

体

○ 知……少人数のよさを生かして一人一人の学力を向上させます。

○ 徳……人や自然との交流を生かして地域ぐるみで豊かな心を育てます。

○ 体……放課後体育を生かしてたくましい身体づくりをします。

開かれた学校づくり

- 学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)を生かした地域ぐるみの学校運営
- 地域学校協働本部事業を活用した地域との連携活動の推進

特色ある学校づくり

- 教育課程特例校制度を生かした特色ある教育課程の編成と実施(郷土学)
- 小・中の乗り入れ指導(専門性を取り入れた指導)、小・中合同行事の推進

重点目標	1 「生きる力」を育む教育の推進 (1) 基礎・基本の定着を図り、進んで学び、深く考え、自分から行動する力を育てる。 (2) 他者の気持ちを思いやる心と、困難を克服する強い心を育てる教育活動を推進する。 (3) 自他の生命を尊重する教育活動、健康や体力の向上を目指す教育活動の充実を図る。 2 自信と誇りをもてる教育の推進 (1) 地域の自然や文化、産業等を見つめ、よさを有効活用する教育活動の充実を図る。 (2) 全ての児童が所属感や自己有用感を高める学校・学級集団づくりに努める。 (3) 地域のよさを積極的に学び、その一員としての自覚を持ち、郷土を愛し、郷土を誇りに思い、郷土の伝統を継承しようとする自主的・実践的な態度を育てる。 3 教育愛に満ちた学校づくり (1) 教育者としての使命感と実践的指導力を高める研修の充実を図る。 (2) 教職員が学校運営に参画する機会を増やし、「チーム日吉小」の学校力を高める。 (3) 人権尊重の理念のもと、教職員自身が常に人権感覚を磨き、児童の手本となるとともに、児童の実態を的確に把握し、発達段階に即した指導を展開する。 4 家庭・地域から愛され、信頼される学校づくり (1) 家庭・地域との連携・協働体制を図り、地域から愛され信頼される地域に開かれた学校づくりを目指す。 (2) 日々のホームページ更新や月1回以上の各種発行物、メディアの活用を通じて、家庭や地域への積極的な情報発信を行い、地域における多様な学習・体験活動の充実に努める。 5 豊かな学びや交流で、豊かな人を育てる学校づくり (1) 少人数の利点を生かしたり、デジタルやアナログをバランスよく活用したりして、学習への興味や関心を高めながら、児童一人一人の確かな学力の定着と向上を図る。 (2) 豊かな「人・こと・もの」との関わりを通して、ふるさとを愛する豊かな心の育成に努める。 (3) 異年齢集団「きずな班活動」や放課後の体育的活動を通して児童一人一人のよさを発揮する機会を設け、自尊感情を高める教育活動を推進する。
管理運営	1 人的管理 (1) 常に教育公務員としての服務規律を遵守し、使命感の高揚と信用の保持に努める。 (2) 「報告・連絡・相談」を徹底し、温かく風通しのよい職場環境づくりに努める。 (3) 目標チャレンジ制度を有効活用し、個人目標の達成と組織の実践力の向上につなげる。 (4) 教職員の心身の健康の維持を第一に考え、定期的に業務内容を見直し、効率的な業務の改善と勤務時間の縮減に努める。 2 物的管理 (1) 教育の場にふさわしい整備・美化に努め、児童の活動が見える環境づくりに努める。 (2) 地域と連携した防災・減災対策の充実及び学校給食の安全管理に努める。 (3) 施設・設備等の安全管理と早期修繕に努め、児童・教職員の安全確保に留意する。 3 事務管理 (1) 共同学校事務室と連携し、会計・経理の厳正な処理と諸帳簿等の適正管理に努める。 (2) 通知・通達、諸連絡等の周知徹底と情報化に対応した正確・迅速な事務処理に努める。 (3) 情報管理体制について再点検し、個人情報情報の適切な保管・管理に万全を期する。
本校教育の特色	1 隣接する日吉中学校と連携した小中一貫教育の推進 (1) 互いの教職員による乗り入れ授業や小中授業研究会を行い、専門性を生かした教育活動を推進することで、授業力を高め、児童一人一人の学力の向上を目指す。 (2) 小中合同の教育活動や行事を計画的に行うことによって、児童が中学生のリーダー性や思いやりの心等を学ぶ人間性豊かな教育環境を醸成する。 (3) 学校運営協議会制度や地域学校協働本部事業を活用し、学校・家庭・地域が一体となって、「生きる力」を育む特色ある教育活動に取り組む。 2 教育課程特例校制度に基づく、地域とともにある「郷土学」の充実 (1) 郷土学の内容や学習方法を見直し、9年間を見通した系統性のあるカリキュラムとなるよう工夫・改善を行う。 (2) 地域コーディネーターを活用し、郷土の歴史や文化、産業、生活、自然など、地域素材をもとにした体験活動を通して、地域社会の形成者としての資質・能力を育てる。 (3) 地域の人材の協力を得ながら、「武左衛門太鼓」を継承し、地域の伝統文化の担い手としての自覚と態度を育む。